

2025年11月17日

木材業景況調査結果

第494回（令和7年10月分）

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

10月は、販売量については、流通部門では変わらず、製造部門では増加した。また、仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。

11月は、販売量・仕入量については、流通部門では増加の見通し、製造部門では変わらずの見通し。また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材・南洋材・北洋材（欧州材を含む）・国産材とも、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。また、建材は強含み予想である。3ヵ月後の相場予想は、前月と全く同じであった。

9月の新設住宅着工戸数は、6ヵ月連続でマイナスが続く厳しい状況である。

10月のプレカット工場の稼働は、ビルダー及び大手ハウスメーカーを中心に忙しい状況となっており、11月以降もこの傾向は継続する見通し。ただし、特にビルダー向けの価格は、非常に厳しい状況が続いている。

景況調査

令和7年10月分集計表 () 内は実数
モニター数156 回答92 回収率59%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加27%(24)	変わらず52%(47)	減少21%(19)
仕入量	増加22%(20)	変わらず59%(53)	減少19%(17)
販売価格	上昇 6%(5)	変わらず93%(84)	下降 1%(1)
仕入価格	上昇 8%(7)	変わらず92%(83)	下降 0%(0)

来月の見通し

販売量	増加22%(20)	変わらず69%(62)	減少 9%(8)
仕入量	増加21%(19)	変わらず69%(62)	減少10%(9)
販売価格	強含み 7%(6)	保ち合い93%(84)	弱含み 0%(0)
仕入価格	強含み 9%(8)	保ち合い90%(81)	弱含み 1%(1)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	16%(10)	78%(49)	6%(4)
南 洋 材	12%(6)	86%(43)	2%(1)
北洋材(欧州材を含む)	19%(11)	74%(42)	7%(4)
国 産 材	10%(8)	82%(65)	8%(6)
建 材	25%(14)	67%(37)	7%(4)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	37%(22)	58%(34)	5%(3)

〔製造部門〕

モニター数133 回答数76 回収率57%

当月の状況

販売量	増加26%(19)	変わらず59%(43)	減少15%(11)
仕入量	増加21%(15)	変わらず63%(46)	減少16%(12)
販売価格	上昇 8%(6)	変わらず90%(66)	下降 1%(1)
仕入価格	上昇15%(11)	変わらず82%(60)	下降 3%(2)

来月の見通し

販売量	増加20%(15)	変わらず73%(54)	減少 7%(5)
仕入量	増加23%(17)	変わらず70%(52)	減少 7%(5)
販売価格	強含み 7%(5)	保ち合い92%(68)	弱含み 1%(1)
仕入価格	強含み18%(13)	保ち合い80%(59)	弱含み 3%(2)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	17%(4)	70%(16)	13%(3)
南 洋 材	13%(2)	80%(12)	7%(1)
北洋材(欧州材を含む)	21%(4)	74%(14)	5%(1)
国 産 材	15%(11)	69%(50)	15%(11)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	42%(13)	42%(13)	16%(5)